

記者発表

## 平成20年度 岩手河川国道事務所の事業概要

平成20年 5月 1日

国土交通省東北地方整備局  
岩手河川国道事務所

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所

盛岡市上田四丁目2-2

019-624-3131 (事務所代表)

副所長 (道路)

木我 茂

工務第二課長

齋藤 廣昭

019-624-3195 (工務第二課直通)

## ■はじめに

租税特別措置法などの成立により財源の見通しがついたことから、地域の経済情勢等に鑑み、これに対応する予算について早期に執行することとしたところであり、直轄事業の全体の工程に遅れを生じることがないように、迅速かつ効率的な執行に努めてまいります。

予算の執行にあたっては、「道路関係業務の執行のあり方改革本部最終報告書」（4月17日）に基づき、無駄の排除など、予算の厳格な執行に努めて参ります。

## ■予算の概要

岩手河川国道事務所の道路事業に係わる平成20年度当初予算は、約141億円（平成19年度当初 約199億円：対前年比0.71）、をもって事業を推進します。

### 1. 予算総括

[単位：百万円]

区分	平成19年度 当初予算 (a)	平成20年度 当初予算 (b)	伸率 b/a	事業箇所等
道路事業	19,865	14,118	0.71	・一般国道4号・46号 ・直轄権限代行：106号都南川目道路 ・新直轄事業：東北横断自動車道 釜石秋田線（遠野～東和間）

### 2. 主要概要

#### 【道路事業】

- 東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～東和間）新直轄事業
- 国道4号平泉バイパス、北上拡幅、花巻東バイパス、渋民バイパス、国道46号盛岡西バイパス、国道106号都南川目道路（直轄権限代行）などの改築事業
- 一般国道4号・46号の管理区間における維持修繕、雪寒対策事業、交通安全対策事業

## 道路事業

### 「供用事業の概要」

- 国道4号“**平泉バイパス**”改築事業(西磐井郡平泉町)  
交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図り、世界遺産登録を目指す平泉町のまちづくりを支援するため、**全線暫定供用**します。
- 国道4号“**花巻東バイパス**”改築事業(花巻市)  
花巻市街地部の交通混雑の緩和と、花巻空港、東北(縦貫・横断)自動車道へのアクセス向上を図るため、**全線暫定供用**を図ります。
- 国道46号“**盛岡西バイパス**”改築事業(盛岡市)  
交通混雑の緩和と、交通安全の確保を図るため盛岡市飯岡新田～向中野までの延長500m区間について**暫定部分供用**を予定しています。

### 「継続事業の概要」

- 東北横断自動車道釜石秋田線“**遠野～東和(新直轄区間)**”改築事業  
(遠野市、奥州市、花巻市)  
東北横断自動車道釜石秋田線(総延長約212km)の遠野～東和間(延長33km)について「新直轄方式」として、引き続き事業を推進します。
- 国道4号“**水沢東バイパス**”改築事業(水沢市)  
水沢市内を通過する国道4号の交通混雑の緩和や、東北縦貫自動車や東北新幹線水沢江刺駅へのアクセス機能を高め、広域的な交流の推進を目的とした、延長9,600mのバイパス事業で、平成17年度までにバイパス終点から国道397号までの4,600mについて暫定2車線での部分供用を図っており、残り5,000mについて引き続き事業を推進します。
- 国道4号“**北上拡幅**”改築事業(北上市)  
北上市内を通過する国道4号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、沿道境界の改善等を目的とした、延長12.2kmの4車線拡幅事業で、平成19年度までに8,400mについて部分供用を図っており、残り3,800mについて引き続き事業を推進します。
- 国道4号“**石鳥谷バイパス**”改築事業(花巻市、紫波郡紫波町)  
石鳥谷地区の国道4号の交通混雑緩和や、沿道環境の改善等を目的とした延長2,800mの拡幅事業で、引き続き事業を推進します。

○国道4号“<sup>もりおかきた</sup>盛岡北道路”改築事業(盛岡市、岩手郡滝沢村)

巢子地区の国道4号の交通混雑緩和や交通安全の確保等を目的とした、延長3,600mの拡幅事業で、引き続き事業を推進します。

○国道4号“<sup>しづたみ</sup>渋民バイパス”改築事業(盛岡市)

渋民地区の国道4号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、路肩狭小幅員区間の回避等を目的とした、延長5,600mのバイパス事業で、平成16年度にバイパス起点部より2,500mについて暫定2車線での部分供用を図っており、残り3,100mについて引き続き事業を推進します。

○国道106号“<sup>となんかわめどうろ</sup>都南川目道路”改築事業(盛岡市)

宮古市と盛岡市を結ぶ国道106号の線形不良による交通隘路区間の解消を図るとともに、東北縦貫道へのアクセス機能を高め、広域的な交流の推進を目的とした延長6,000mのバイパス事業で、引き続き事業を推進します。

○国道4・46号“**橋梁補修**”事業

国道4・46号の老朽化の進んでいる橋梁について床板・伸縮装置・桁損傷等の補修を行い、橋梁の保全と交通の安全を確保します。

○国道4号“<sup>かみどう</sup>上堂自転車歩行者道”交通安全対策事業(盛岡市)

上堂地区は盛岡市街地の北部に位置し、沿道の市街地化が進行し、自転車・歩行者の往来が多く、現況歩道幅では、相互のすれ違いが困難なため、電線類の地中化と合せ、幅広い自転車・歩行者道の事業を引き続き推進します。

○**維持修繕事業**

管理区間241km(国道4号203km、国道46号38km)において、道路の維持管理、路面補修、防災・震災対策等を実施し、道路の保全と道路交通の安全・円滑化を図ります。

○**雪寒対策事業**

冬期交通の安全と、通学路等の安全で快適な歩行者空間を確保するため、管理区間の車道除雪・凍結抑制剤散布・歩道除雪等を実施します。

○**交通安全事業**

快適な歩行空間の確保を図るため歩道の傾斜やアップダウンの解消を行うとともに、安全で快適な走行を確保するために交差点改良、区画線、標識等の整備を推進し、交通事故削減のための交通安全施設の整備を図ります。

# 平成20年度 主要事業箇所図

(岩手河川国道事務所)

